



第24回国際ロールシャッハ及び投映法学会大会 — 2024年

“ロールシャッハと投映法の二世紀目における伝統と新たな発展”

2024年7月9日～12日、デンマーク・コペンハーゲン

www.rorschachcph2024.dk

基調講演

- アン・アンドロニコフ

「ロールシャッハテストはなぜそんなに魅力的なのでしょう？ ヘルマンの思想と現代の心理学者への示唆を深掘りする」

- カール・ジコノ

「ロールシャッハとサイコパスに関する40年にわたる研究」

- ピエロ・ポルセッリ

「具現化されたメンタライゼーション：事例におけるロールシャッハの人間運動」

- ナンシー・カイーザー-ボイド

「ロールシャッハでトラウマ体験を捉える」



2024年、コペンハーゲンへようこそ

国際ロールシャッハ・投映法学会第24回大会の企画が始まりました。

組織委員会と学術委員会を代表して、デンマーク・ロール

シャッハ学会は、2024年7月に皆さまをコペンハーゲンに是非お迎えしたいと思います。この大会の目標は、さまざまな口頭発表、シンポジウム、ポスター、ラウンドテーブル、講演などを通じて、国際心理学におけるロールシャッハと投映法への幅広い臨床的・理論的アプローチを紹介することです（次のトピックを参照）。また、恒例に従って、7月8日にプレングレス・ワークショップを開催します。なお、大会への参加は現地のみです。

大会の基調講演者を発表します。Anne Andronikof、Carl Gacono、Piero Porcelli、Nancy Kaser-Boydです。基調講演者の詳細については、大会ウェブサイトをご覧ください。私たちは、この4人の経験豊かなプレゼンターにお越しいただき、その研究を共有させていただけることを大変うれしく思っています。この基調講演を聴けることを私たちと同じように、皆さまも楽しみにしてくださることを願っています。

重要な日程

2023年6月1日

プレングレスワークショップ企画
申し込み受付締め切り

2023年9月1日

発表アブストラクト受付開始

2023年11月15日

参加登録受付開始

2024年1月1日

発表、レクチャー、ポスター、シン
ポジウムの受付締め切り

2024年4月15日

早期参加登録の締め切り



発表のトピック

参加者の皆様には、以下の知見、研究、臨床実践を共有していただくことを期待しています。

- ロールシャッハと投映法の新しいアセスメント法の展開：投映法の方法論、精神分析的、現象学的、CS-R、R-PAS、SCORS、DMM、ノーマティブ研究、信頼性と妥当性研究、定量的・定性的方法論など。
- ロールシャッハと投映法の多様な場面における臨床実践：精神医学、学校、司法、監護、親業評価、治療的協働的アセスメント、倫理など。
- 精神病理学の研究：精神、身体、社会、文化的な障害、精神病現象、うつ病、人格障害、トラウマなど。
- 心理学的精神病理学的発達の研究、さまざまなライフステージにおけるクライシスやトランジション：小児期、思春期、成人期、成熟期、高齢期。
- 心理学の新たな展開に関する研究：神経科学、メンタライゼーション、心理療法、早期愛着など。

大会はコペンハーゲンの中心部にあるScandic Copenhagen Hotelで開催されます。コペンハーゲンは、英語を話すフレンドリーな人々、旧市街地、港があり、地下鉄で多くの観光地に簡単にアクセスできる素晴らしい都市として知られています。空港は市の中心部から電車でわずか15分です。

ウェブサイトwww.rorschachcph2024.dk、ニュースレターに登録して最新情報を入手し、主催者につながることをお勧めします。また、Facebookグループへの参加もお待ちしています：

XXIV Congress of the ISR - Copenhagen 2024.

2024年に皆様にお会いできることを楽しみにしております。

デンマーク・ロールシャッハ協会

2023年1月

